

令和6年度 学校評価集計結果

北海道美唄尚栄高等学校

各項目について次の4段階で評価し、その平均値を掲載しています。

4：そう思う 3：どちらかといえばそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない

大分類	項目名	No	質問内容	本校教職員	生徒	保護者	学校評議員
学校教育目標	学校課題	1	教職員は、本校の学校課題を共通に認識している。	2.6		3.1	3.6
	生徒の満足度	2	生徒は、「本校に入学して良かった」と感じている。	2.7	2.8	3.2	3.2
	信頼される学校づくり	3	本校は、地域から信頼され、支持されている。	2.6	2.7	3.0	3.6
	大分類平均			2.6	2.8	3.1	3.5
経営管理 校内組織	学校改善	4	教職員は、意欲的に学校改善に取り組んでいる。	2.5		2.9	3.4
	協働関係	5	教職員は、仕事がスムーズに進むように協力や連携を密に図っている。	2.5			
	校務分掌	6	教職員の校務分掌は、適材適所や希望の通りに配置されている。	2.3			
	安全管理	7	校内の施設・設備は、生徒の教育活動を進める上で、整備されている。	3.0	3.0	3.0	4.0
	働き方改革	8	休暇や休養日の取得など、教職員の働き方や、健康管理、福利厚生について配慮されている。	3.3			
	大分類平均			2.7	3.0	3.0	3.7
学習指導	教育課程	9	本校の教育課程は、生徒のために、または総合学科として望ましいものに編成されている。	2.3	3.1	3.2	3.4
	教員授業	10	教員は、教材研究に取り組み、考え方を工夫し、授業の質の向上に励んでいる。	2.7	2.9	2.9	3.6
	学習評価	11	教員は、学習評価活動において、積極的に観点別評価を取り入れている。	3.1	3.0		
	生徒授業	12	生徒は、授業に意欲的に取り組み、授業を大切にしている。	3.0	3.2	3.1	3.2
	学校行事	13	学校行事(学校祭など)は、生徒を成長させる適切なものになっている。	2.9	3.1	3.1	3.8
	大分類平均			2.8	3.1	3.1	3.5
生徒指導	生徒理解	14	教職員は、生徒理解に努め、問題行動の未然防止や心のケアを適切に行う教育相談的なアプローチを実践している。	3.0	2.7	2.8	3.6
	生徒指導	15	教員は、生徒指導の場面を逃さないなど、適切に指導にあたっている。	2.6		2.7	3.6
	生徒校則	16	生徒は、日常的に心得やきまりを守っている。	2.9	3.4	3.0	3.4
	いじめ対応	17	本校は、いじめの未然防止に努め、いじめの発生時には適切に対応をしている。	2.8	2.7	2.9	3.4
	校舎清掃	18	本校は、校舎の掃除が行き届いている。	2.9	3.0	3.3	4.0
	課外活動	19	本校は、部活動など課外活動が盛んである。	2.5	2.9	2.8	3.6
	大分類平均			2.8	2.9	2.9	3.6
進路指導	キャリア教育(1)	20	生徒は、本校のキャリア教育によって、自分の将来について考えたり、職業観を深めたりしている。	2.8	3.1	3.0	3.6
	キャリア教育(2)	21	1年次「産業社会と人間」や2・3年次「総合的な学習の時間」の内容は適切である。	2.7	2.8		
	大分類平均			2.7	3.0	3.2	3.4
連携	保護者連携	22	教職員は、保護者との連携を十分に図っている。	2.7	2.8	2.8	3.2
	地域連携	23	本校は、中学校など地域の関係機関との連携を図っている。	2.7		2.9	3.6
	P T A 活動	24	本校は、P T A活動が活発である。	2.9		2.8	3.2
	保護者の協力	25	保護者は、本校の教育活動に理解を示し、協力的である。	2.7	2.9	2.9	3.0
	大分類平均			2.8	3.2	2.9	3.3